

台風 24 号に係る被害状況及び対応状況について

総務課

1 概要

9月30日(日)に発生した台風24号に係る被害状況(10月19日現在)を報告するもの。

2 被害状況

- (1) 人的被害 死亡者1名、負傷者1名
- (2) 物的被害 床下浸水18件、土砂崩れ96件、冠水36件 他
- (3) 避難所の開設状況及び避難者数
 - ア 避難所開設箇所 9箇所
地区公民館(八橋、下郷、古布庄、安田、成美、以西)、総合体育館、保健センター、役場分庁舎
 - イ 避難者(最大数) 178名
 - ウ 自治会自主避難所開設 5箇所(立石、倉坂、尾張、大父、大父木地)
- (4) 被害件数及び被害額

種別	件数(件)	被害額(千円)	主な内容
農地	243	393,000	農地法面の土砂崩れ、土砂流入
農業用施設	273	357,000	農道法面の土砂崩れ、用水路破損、ため池破損
林道	15	16,340	林道法面の土砂崩れ、洗掘
公共土木施設	90	190,000	町道への土砂崩れ、河川氾濫
町営住宅	16	800	雨漏り、屋根修繕
土砂災害(山)	14	—	県による復旧のため被害額は未算定
上水道	2	400	第5配水池(宮木)配水管流失破損 AM4時~AM8時以西地区の一部断水 地盤洗掘による水道管露出
下水道	4	700	冠水により埋戻土(真砂土)が洗掘され、マンホールや下水道管が露出
合計	657	958,240	

- (5) 予備費充用
 - ア 職員時間外手当 1,816千円
 - イ 消防団出動手当 546千円
 - ウ 応援職員パソコン購入費(4台) 602千円
- (6) 専決補正(10月9日付)
災害復旧費 145,000千円

(7) り災申請受付状況(平成30年10月19日現在)

り災…12件 被災…35件

3 対応状況について

(1) 農地、農業用施設(見込み件数)

	国費補助対象	小災害	合計
設計・測量(業者委託)	220	0	220
設計・測量(町直営)	100	196	296
被害件数	320	196	516

ア 設計・測量について

国費補助対象の設計・測量を実施中

町職員動員で設計・測量を実施(11月末まで 1班5名×3班で編成)

イ 国費補助対象

被害額が1件400千円以上(約320件の見込み)

受益者負担(地元)割合 農地は最大10%、農業用施設は最大5%

ウ 今後の予定

今年12月 国の災害査定、補正予算要求

来年1月から 随時発注予定

(2) 公共土木施設(見込み件数)

	国費補助対象	小災害	合計
設計・測量(業者委託)	20	0	20
設計・測量(町直営)	0	70	70
被害件数	20	70	90

ア 設計・測量について

国費補助対象の設計・測量を実施中(コンサルに設計・測量を委託)

イ 国費補助対象

被害額が1件600千円以上(道路15件、河川5件の見込み)

ウ 今後の予定

今年11月～12月 国の災害査定

今年12月 補正予算要求

来年1月から 随時発注予定

(3) 上下水道施設

・今年11月末までに修復予定

・現計予算内で修復可能

・補助対象無し

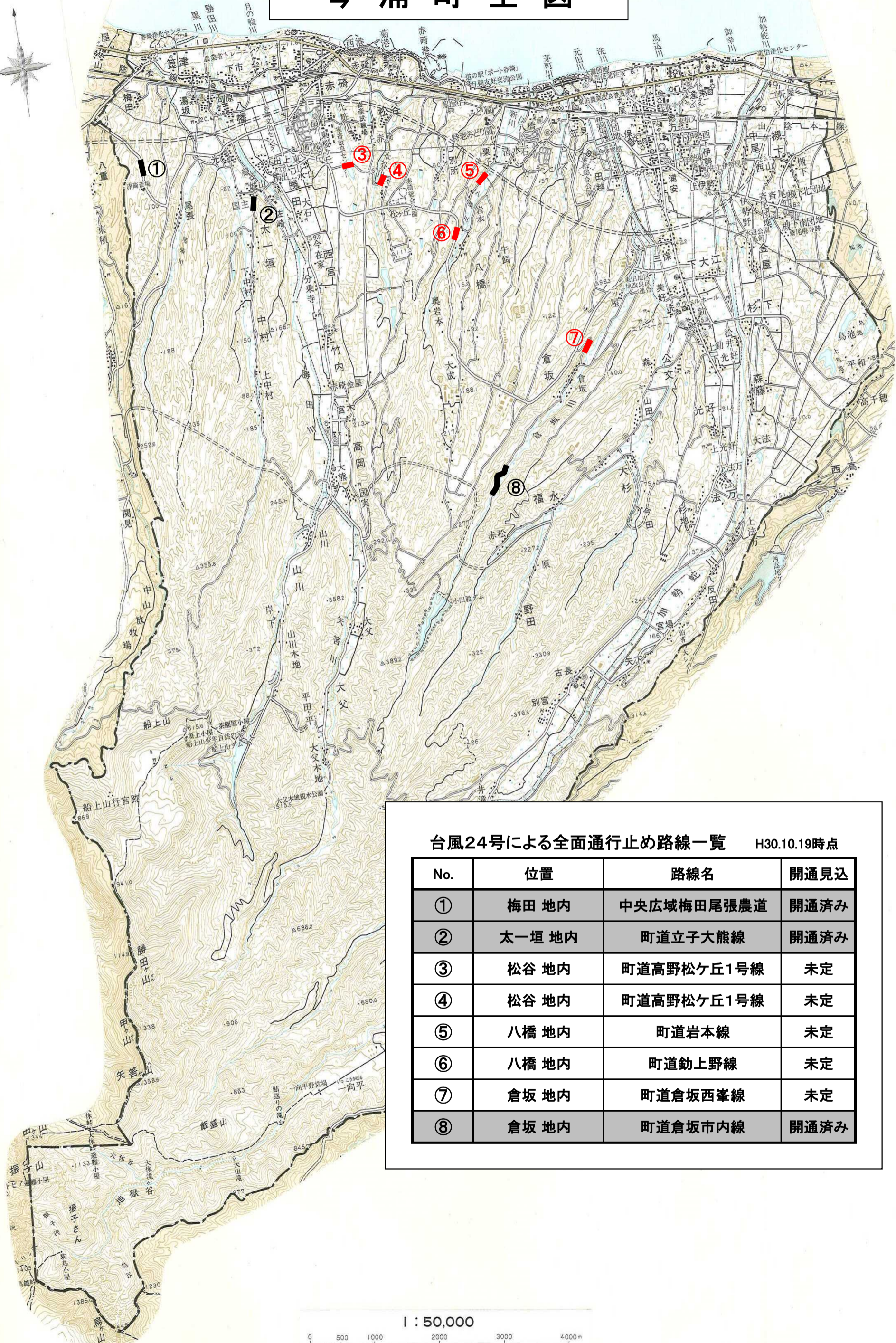
4 町道通行止め箇所について(建設課)

5 町道等災害復旧工事予定について(建設課)

6 海岸漂着物の状況について(町民生活課)

} 別紙参照

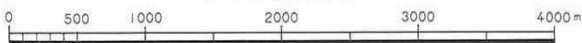
琴浦町全図



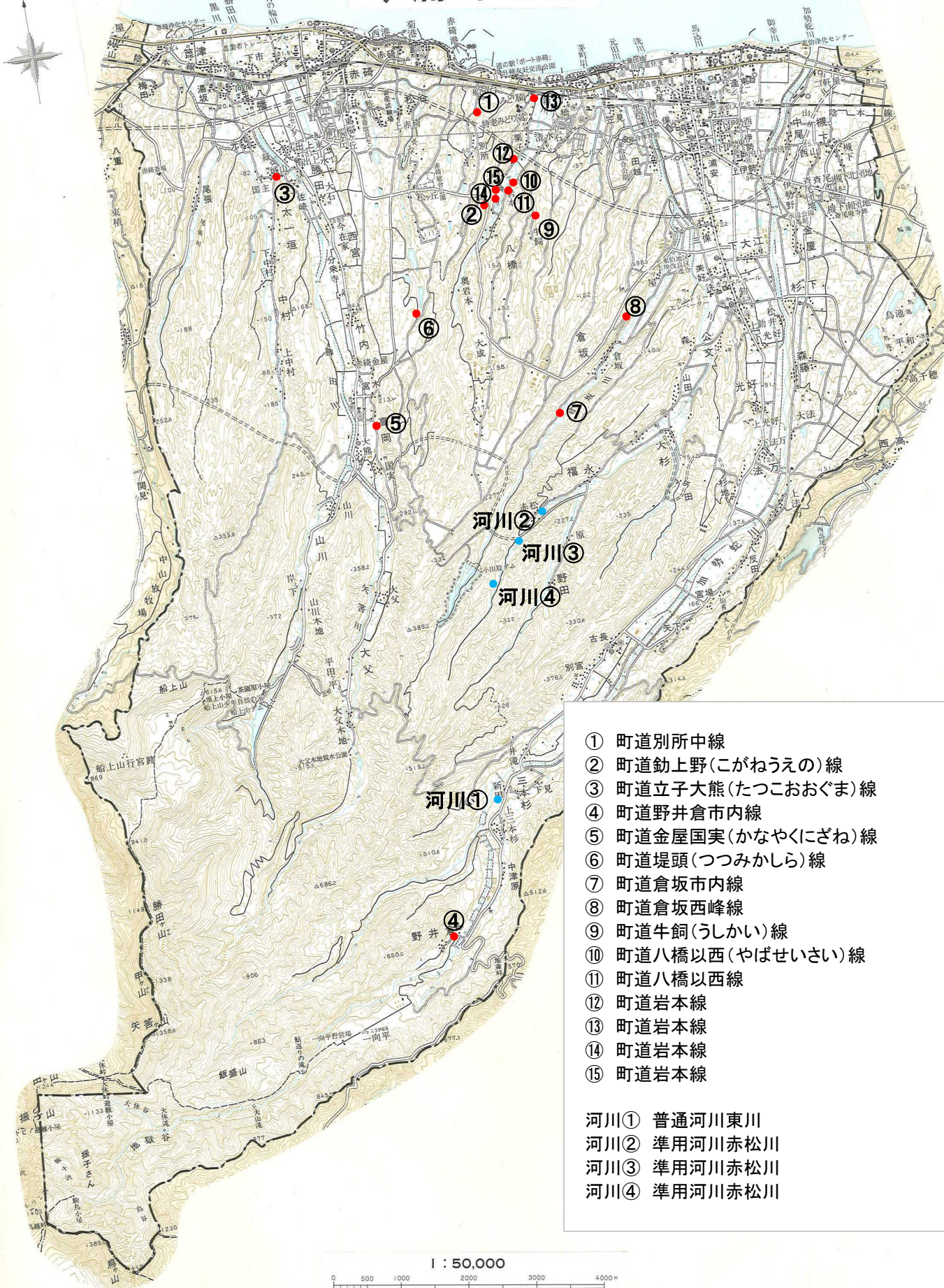
台風24号による全面通行止め路線一覧 H30.10.19時点

No.	位置	路線名	開通見込
①	梅田 地内	中央広域梅田尾張農道	開通済み
②	太一垣 地内	町道立子大熊線	開通済み
③	松谷 地内	町道高野松ヶ丘1号線	未定
④	松谷 地内	町道高野松ヶ丘1号線	未定
⑤	八橋 地内	町道岩本線	未定
⑥	八橋 地内	町道劬上野線	未定
⑦	倉坂 地内	町道倉坂西峯線	未定
⑧	倉坂 地内	町道倉坂市内線	開通済み

1 : 50,000



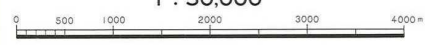
琴浦町全図



- ① 町道別所中線
- ② 町道勤上野(こがねうえの)線
- ③ 町道立子大熊(たつこおおぐま)線
- ④ 町道野井倉市内線
- ⑤ 町道金屋国実(かなやくにぎね)線
- ⑥ 町道堤頭(つづみかしら)線
- ⑦ 町道倉坂市内線
- ⑧ 町道倉坂西峰線
- ⑨ 町道牛飼(うしかい)線
- ⑩ 町道八橋以西(やばせいさい)線
- ⑪ 町道八橋以西線
- ⑫ 町道岩本線
- ⑬ 町道岩本線
- ⑭ 町道岩本線
- ⑮ 町道岩本線

- 河川① 普通河川東川
- 河川② 準用河川赤松川
- 河川③ 準用河川赤松川
- 河川④ 準用河川赤松川

1 : 50,000



海岸漂着物の状況について

1. 状況

台風等により、大量の自然物のほか、空き缶、ペットボトルなど、河川の増水で海に流失したと思われるものが多量に漂着している。また、河口の閉塞により漂着物が滞留している場所もある。



⑪ 新港東側



⑥ 八橋海水浴場



① 加勢蛇川河口西側



⑫ 菊港



⑦ 八橋川河口西側



② 加勢蛇川～御幸川



⑬ 勝田川～黒川



⑧ 新川



③ 逢東海岸



⑭ 赤碓浄化センター北側



⑨ 鐘洗川東側



④ 元旧川



⑮ 大山町境東側



⑩ 鐘洗川西側



⑤ 茅町川河口



2. 予定

・ 県へ撤去依頼中

11月以降漂着物の多い箇所を順次撤去予定（北栄町側漂着物の増加により撤去作業が遅れる）

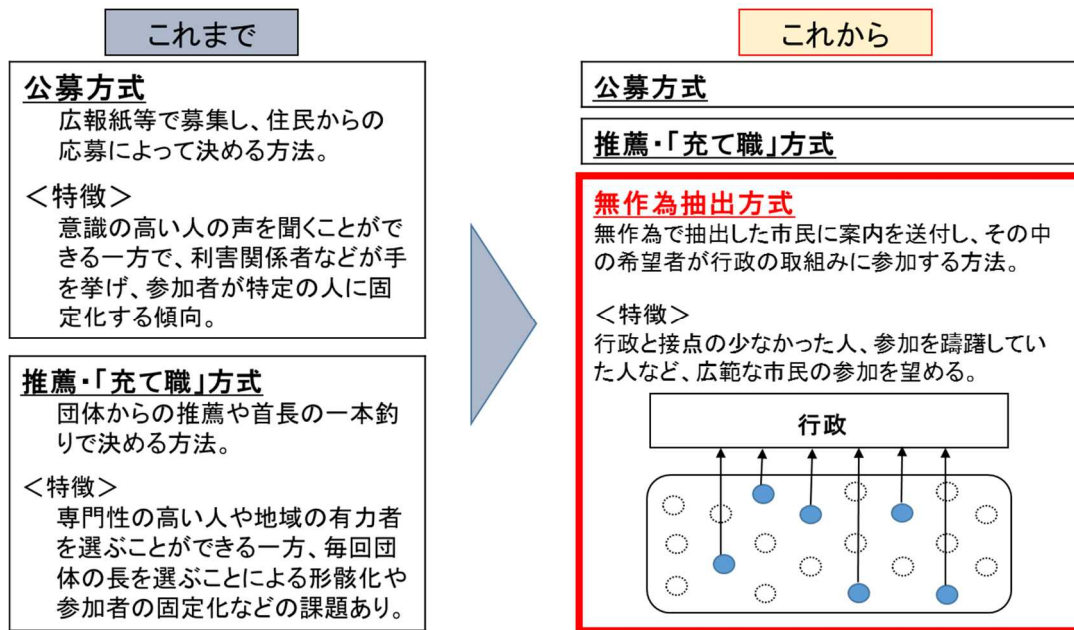
・ 10/9中部産業廃棄物協議会ボランティアにより鳴り石の浜周辺の漂着物を撤去

1 琴浦町公共施設レビューの目的

公共施設総合管理計画に係る個別施設計画の策定にあたり、無作為に抽出した町民の意見などを参考とするため、琴浦町公共施設レビューを実施する。

これにより特定施設の利用者のみならず、直接利用をされない町民の方の意見も伺っていきます。

2 無作為抽出方式について



3 実施スケジュール

実施時期(予定)	内 容
H30. 10. 31 (水) 13:15～	琴浦町公共施設レビュー全体研修 (職員向け) 会場：分庁舎 多目的ホール ※H30. 10. 31(水)全体研修については、町議会議員の方の傍聴も可能です。
H30. 11 月中旬	無作為抽出による町民評議委員の募集通知 ※30名の委員募集に対し1,000人程度へ通知予定 ※第1回締切りを12月中旬とし、30名に満たない場合は、再度無作為抽出を実施し、募集を行う。
H31. 1 月中旬	町民評議員の決定
H31. 2. 17 (日)	町民評議員研修 【公開】
H31. 3. 16 (土)	公共施設レビュー (1日目) 【公開】
H31. 3. 17 (日)	公共施設レビュー (2日目) 【公開】

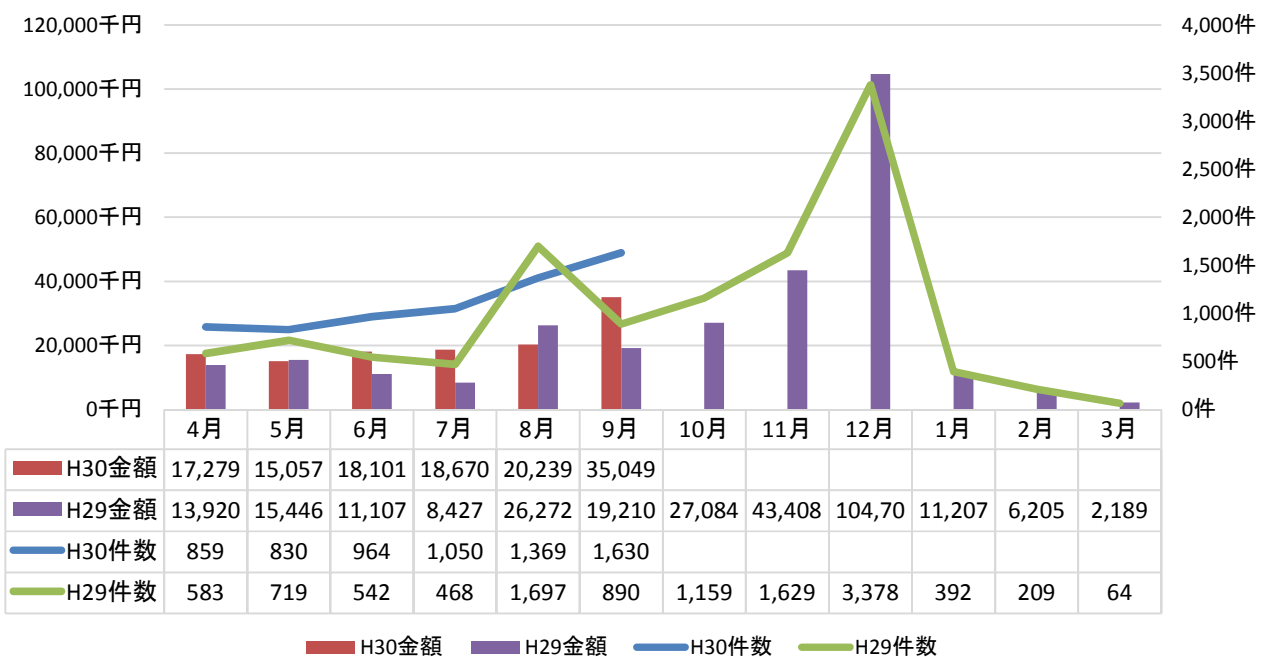
ふるさと納税の状況について

総務課

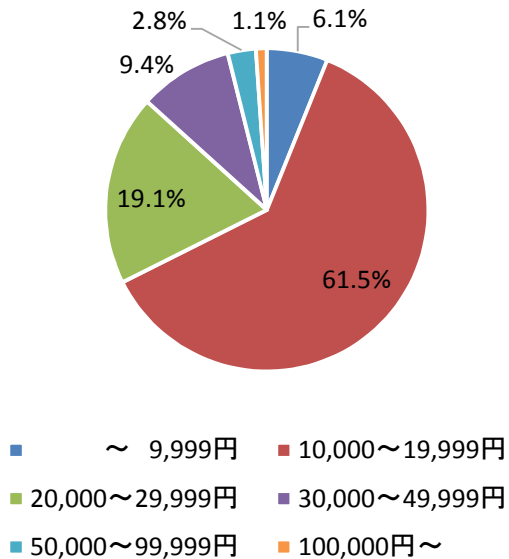
1. 寄附状況と傾向

年度	寄附件数	寄附金額	備考
平成30年度(9月末)	6,702件	124,395千円	18.6千円/件
平成29年度(9月末)	4,899件	94,382千円	19.3千円/件
対前年度比較	1,803件	30,013千円	-0.7千円/件
対前年度比率	136.8%	131.8%	96.4%

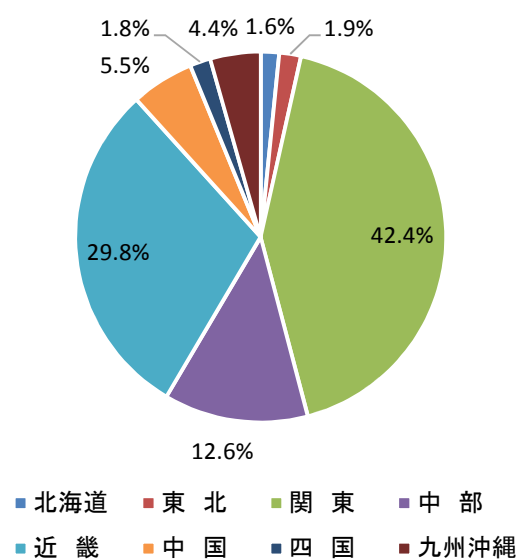
月別寄附金額と件数の推移



寄附金額の構成



地域別構成



2. 寄附金の使途指定状況

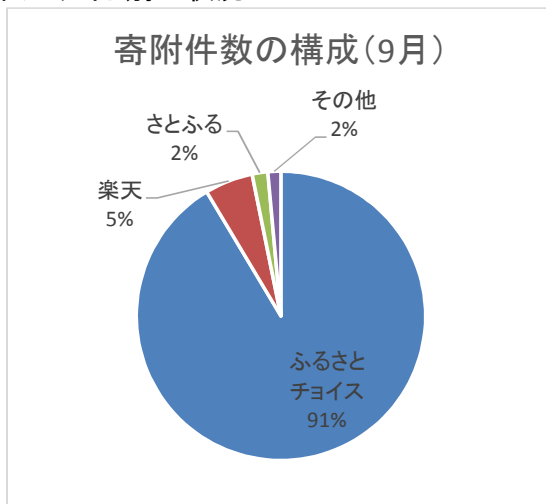
寄附金の使途	件数	件数(%)	金額	金額(%)
自然環境保全事業	1,961	29.3%	34,316千円	27.6%
次世代育成事業	2,030	30.3%	38,536千円	31.0%
高齢者福祉事業	329	4.9%	5,408千円	4.3%
地域活性化事業	415	6.2%	7,762千円	6.2%
使途指定なし	1,967	29.3%	38,373千円	30.9%
合計	6,702	100.0%	124,395千円	100.0%

3. 記念品の申込件数上位10件

品名	件数	件数(%)
二十世紀梨	2,004	25.2%
松葉がに(ボイル)2枚【年内配送】	815	10.2%
あきづき	490	6.2%
「琴浦のおもて梨」リレーセット	409	5.1%
がぶりこ西瓜	371	4.7%
シャインマスカット「ワルツのしらべ」	255	3.2%
松葉がに(ボイル)2枚【年明け配送】	188	2.4%
新甘泉	182	2.3%
松葉がに(生)2枚【年明け配送】	155	1.9%
紅ズワイガニ(ボイル)6枚	143	1.8%
上記以外	2,945	37.0%
記念品合計	7,957	100%

※複数の記念品選択があるため、申込件数とは対応しません。

4. ポータルサイト別の状況



サイト名	事業者数	記念品数
ふるさとチョイス	32	125
さとふる	5	18
楽天	6	32

※楽天の加入事業者が1社増となりました。

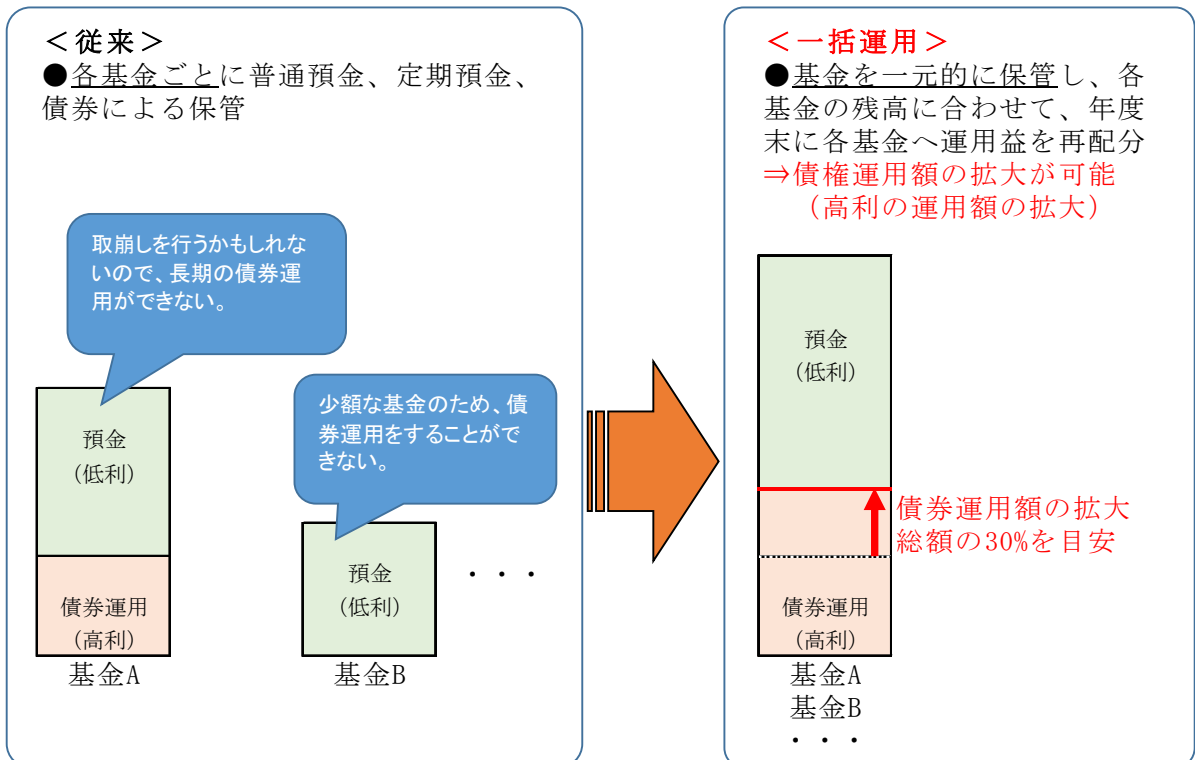
1 目的

近年のマイナス金利の影響により、普通預金(0.001%)、定期預金(0.01%)などの金融機関の預金利率は低い水準となっている。

基金の保管方法について、個別運用から一括運用へ転換することにより、より効率的な運用利回りが確保できる債券の運用額を拡大する。

個別運用	基金ごとに普通預金、定期預金、債券などにより保管。 そのため、少額な基金などは、高利な債券での運用ができないなどの問題があった。(基金全体での債券運用額は少額となる)
一括運用	基金を一元的に保管することにより、基金全体の総額での運用が可能となり、債券運用などの拡大が図られる。

【参考】平成30年度第166回20年利付国債 …表面利率0.700%
 平成30年度第165回20年利付国債 …表面利率0.500%
 第113回地方公共団体金融機構債券(10年)…表面利率0.299%



2 現在の運用状況

基金総額：4,280,565千円 (H30.10.19時点)
 債券運用額：767,377千円 (基金総額の17.9%)
 債券運用利回：0.574%

人口減少社会におけるまちづくり

元我孫子市長を務めた福嶋さんと一緒に考えてみませんか？

- 人口減少の中で持続可能なまちづくり
- 住民合意のうえで、本当に必要なものをどう選択するか
- 住民の思いから出発した地域課題の解決

日時

2018

10/26 金

15:30

17:00

入場無料

～ 事前申込み不要 ～

会場

赤碕地域コミュニティセンター（赤碕分庁舎）

2F多目的ホール（琴浦町赤碕1140番地1）

講師紹介



ふくしま ひろひこ

福嶋 浩彦 氏

中央学院大学教授 元我孫子市長 元消費者庁長官

～プロフィール～

1956年鳥取県生まれ。市議会議員を経て1995年、38歳で千葉県我孫子市長に。3期12年間、市民自治を理念とした自治体改革を推進し、全国青年市長会会長も務めた。

～主な著書～

『市民自治』（ディスカヴァー携書）、『最先端の自治がまちを変える』（朝陽会）など

主催



◎事務局／琴浦町 総務課

TEL：0858-52-2111 FAX：0858-49-0000

MAIL：soumu@town.kotoura.tottori.jp

HP：http://www.town.kotoura.tottori.jp/